

は っ と り
服部のりふみ



後援会事務所（自宅）

〒509-7401 恵那市岩村町飯羽間 3126 番地

TEL/FAX 0573-43-3835

HP <http://ccm.enat.jp> E-mail norifumi@ccm.enat.jp

日々の活動は、フェイスブックをご覧ください！

<https://www.facebook.com/hattori.norifumi/>

去る8月4日（日）、たいへん暑い日でしたが岐阜県消防学校において消防感謝祭として第72回岐阜県消防操法大会が開催され、恵那市代表の岩村分団がみごとに優勝の栄誉に輝きました。

これまで恵那市大会やその後の激励会でも、みごとな操法を展開されてきましたがそのままの実力を発揮され、本当に誇らしく感じました。

これまでの長きに渡り訓練に励まれた団員の皆さん、本当にお疲れさまでした。そして家族や職場の温かいご理解、ご支援にあらためて感謝申し上げます。



第4回議会定例会の内容

8月17日	議会全員協議会	条例改正や補正予算等の上程議案に関する説明がありました。
23日	決算審査議員勉強会	決算審査に関わる決算書の説明がありました。
24日	議会本会議（議案上程、採決）	執行部から1件の専決処分の承認と6件の人事案件、24件の議案が上程され、専決処分と人事案件は直ちに採決され、その他議案は常任委員会及び決算特別委員会へ付託されました。また、決算特別委員会が設置され委員長には伊藤勝彦議員が、副委員長には太田敦之議員が選任されました。
9月5日	総務文教委員会	8件が承認されました。（所管部分承認1件）
	市民福祉委員会	5件が承認されました。（所管部分承認1件）
6日	経済建設委員会	3件が承認されました。（所管部分承認1件）
11日	決算審査特別委員会	一般会計の審査が行われ承認されました。
12日	//	特別会計及び企業会計の9会計の審査が行われ全て承認されました。
15日	議会全員協議会	追加上程議案の説明がありました。
21日	議会本会議（一般質問）	安藤直実、平林多津子、猿渡南江、服部紀史、町野道明、西尾努の6名が登壇
22日	//（一般質問）	伊藤勝彦、佐々木透、太田敦之の3名が登壇
	//（議案追加上程）	執行部から契約の締結1件が上程され、直ちに総務文教委員会が開催され承認されました。
29日	//（採決）	常任委員会及び決算特別委員会に付託されていた25件が委員長報告のもと、一件ごとに審議され、本会議において全て認定又は可決されました。

議決内容（主なもの）

専決処分の承認（1件）

- 7月26日付の専決処分1件は、中野方財産区議会議員補欠選挙の執行に伴う一般会計補正予算（第4号）

人事案件（6件）

- 人権擁護委員の選任同意で6名ともに再任され、任期は令和6年1月1日から3年間です。

田口容子（大井町）、宮地計雅（武並町）、遠藤文子（笠置町）、山田敏之（岩村町）、古川正美（山岡町）、塚田益巳（明智町）

その他（1件）

- 辺地に係る公共的施設の総合整備計画（五毛座の整備）の承認

決算の認定（8件）

- 一般会計、特別会計5件、企業会計2件

企業会計利益の処分及び決算の認定（2件）

- 下水道事業会計及び診療所事業会計

条例の一部改正（6件）

- 新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴うもの

- 職員の不適切な財務事務処理に伴い、市長及び副市長の給与を1ヶ月につき3/10減額するもの
- 太陽光発電設備を景観条例の対象とし、事業者に良好な景観を維持するための責務を課すもの
- 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律などの一部改正に伴うもの
- 消防法施行規則の一部改正に伴うもの

補正予算（7件）

- 一般会計補正予算（第5号）補正額7億2,788万2千円
- 国民健康保険事業特別会計（第1号）補正額1,916万8千円
- 介護保険事業特別会計（第1号）補正額1億3,845万7千円
- 遠山財産区及び上財産区特別会計（第1号）財源補正のみ
- 後期高齢者医療特別会計（第1号）2,408万8千円
- 国民健康保険診療所事業会計（第1号）補正額55万2千円

追加議案（1件）

- 契約の締結（恵那文化センター舞台吊物設備工事）

※いずれの議案も賛成しました。詳細は、後日議会事務局から発行される「議会だより」をご覧ください。

その他の議員活動（主なもの）

7月4日	自民党岩村町支部役員会	28日	中学生と恵那市の未来を語る会	21日	恵那市南部幹線道路改良促進協議会定期総会
5日	中学校校長会（中学生と語る会の開催依頼）	30日	自民党岩村町支部総会	22日	議会運営委員会、恵那土木事務所要望
10~12日	市民福祉委員会行政視察（関西方面）	8月1日	岩村自治区運営協議会移住定住部会	24日	観光協会岩村支部執行委員会
16日	岩村分団消防操法大会激励会	3日	岩村町交流協会（加藤景廉供養祭）	9月1日	岩村自治区運営協議会移住定住部会
18日	リニア中央新幹線建設促進期成同盟会通常総会	4日	恵那市議会・中津市議会合同リニア関連懇談会	3日	恵那市総合防災訓練
20日	消防感謝祭（消防操法大会県大会出場激励会）	6日	消防感謝祭（岐阜県消防操法大会）	5日	恵那病院と新政会との意見交換会
24日	恵那社協視察研修会	13日	株えーないわむら役員会	9日	岩村城跡、飯羽間城址清掃活動
25日	リニア中央新幹線対策特別委員会	17日	議会運営委員会、議会だより編集会議	15日	議会運営委員会
	議会全員協議会、議会だより編集会議		中学生と語る会での提案をまとめ市長に提言	19日	東濃議員懇話会

一般質問(概要)

一般質問とは、議員が市の仕事全般について、現状やこれからの考えについての質問や政策提言を行うことができるもので、定例会だけで行われています。今回の一般質問は、私の掲げる政策テーマである「希望のもてる地域づくり」から、「地域の特色を生かしたまちづくり」と題して行いました。以下に主な質問と、執行部からの答弁を要約により紹介します。

希望のもてる地域づくり～地域の特色を生かしたまちづくり～

(質問の背景)

岐阜県では、持続可能な観光が世界の観光の潮流となりつつある中で「NEXT GIFU HERITAGE～岐阜未来遺産～」制度を世界レベルの認知を目指す観光プログラムとして創設されました。その最初の認定において、飛騨小坂とともに「恵那岩村の山城・城下町と農村景観めぐり」が6月12日に認定されましたので、今後の取組みの全貌を明らかにするため取り上げました。

質問 NEXT GIFU HERITAGE～岐阜未来遺産～の制度の概要は？
回答 昨今、持続可能な観光、サステナブル・ツーリズムが世界の観光の潮流となる中、県では「岐阜の宝もの」が「岐阜未来遺産」へと三つの視点の変更により認定制度が新しくされた。今回の認定により、県は国内外に向け大々的にプロモーションを実施するほか、観光誘客のための受入環境整備や魅力向上などの地域の取組に対し、補助制度を活用した重点的な支援を行う。

質問 今後の事業展開は何をもとに進められるのか、既存計画等との整合性は？

回答 岐阜未来遺産に認定されたのは、岩村地域の独自の観光まちづくり指針である「いわむらランドデザイン」に基づく観光まちづくりへの取組みが評価されたものであることから、今後の事業展開については、「いわむらランドデザイン」をもとに、県の指導やアドバイスを受けつつ、地域、観光協会、DMO及び市が官民一体となって推進していく。

質問 県、市、観光協会、DMO及び地域などの関係者の役割分担や推進体制の考え方は？

回答 岩村地域自治区運営協議会内にいわむらランドデザイン部会を設置し、観光協会、市、DMO及び県と連携して事業を推進する。そして、ランドデザイン部会は地域住民への情報提供や共有を、観光協会は地域の観光事業者と連携し事業実施の推進を、市又はDMOは県との調整や認定委員の指摘事項に沿った事業の進捗管理、補助金申請などを、県には事業遂行にあたっての指導・アドバイスと国内外に向けたプロモーションに加え、地域が行う受入環境整備や魅力向上の取組みに対する財政的支援を担っていただく。

※ DMOとは？ 観光地域づくり法人のことで、恵那市では地域商社の機能を併せ持った一般社団法人の「ジバスクラム恵那」になります。

ネクスト ギフ ヘリテージ

質問 本年度の予定事業及び財源は？
回答 今年度は、二つの事業を予定しており、一つには外国人の専門家を招聘し、インバウンド受け入れのための環境整備や他事例紹介などの講演会を実施するとともに、観光資源の見せ方や案内サインなどのアドバイスを受ける専門家招聘事業と、もう一つは岩村地域の観光Web サイトとパンフレットをリニューアルし多言語化に対応させ、財源は県の清流の国ぎふ観光振興事業費補助金を活用する。

質問 来年度以降の事業実施の予定及び財源は？
回答 来年度以降は、具体的な事業内容として、町家・空き家の改修、Wi-Fi 整備及び体験プログラムの造成などのインバウンド受け入れのための環境整備を予定しており、今年度同様、地域、観光協会、DMO及び市で引き続き協議し、認定委員から指摘された課題や改善点をクリアするため、県とも調整の上事業を決定していく予定である。財源については、今年度同様、県補助金を活用していく。

質問 市全体に波及効果をもたらす具体策は？
回答 岩村地域がインバウンドを含む国内外の観光客から認知され、多くの方が訪れることになれば、アクセスの一つである明知鉄道の利用と共に、沿線地域、恵南方面への誘客に期待ができることと、岩村地域だけではなく恵那市全体にスポットが当たることにより、市内のほかの地域にも刺激を与え、第二、第三の未来遺産の認定に向け、観光まちづくりや地域資源ブラッシュアップなどの動きにつながる事が考えられる。今回の認定は、決して岩村地域への直接的な恩恵だけでなく、恵那市全域にも波及効果を及ぼすよう、引き続き戦略的な観光誘客に努めていきたい。

旧岩村振興事務所の利活用計画が決定！

これまでかなりの時間を要して検討がなされてきた、旧岩村振興事務所の利活用の全体計画が示され、そして今議会において実施設計予算 2,570 万 7 千円が計上され、いよいよ整備に向けて動き始めますので、その概要についてお知らせします。

1 階は先人顕彰拠点施設として、佐藤一斎先生の教えを伝える展示を中心に、恵那市の先人を紹介するコーナーやセミナールーム、先人に関するライブラリーなどの各機能を整備し、2 階は手狭さと老朽化が課題となっている岩村歴史資料館を移設するとともに、市内に点在する歴史資料を地階も使用するかたちで集約し、管理体制を充実させながら企画展示等により資料の活用を行って行く計画です。なお、歴史資料館内装部分を除く事業費は、5～6 億円の見込みです。

【今後の整備計画は次の通りです。】

- 令和 5 年 10 月～令和 6 年 3 月 実施設計
- 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 改修工事
- 令和 7 年 3 月 先人顕彰拠点施設ほか 1 階部分のオープン
- 令和 7 年度 歴史資料館内装実施設計
- 令和 8 年度 歴史資料館内装工事
- 令和 9 年 3 月 歴史資料館リニューアルオープン (2 階)

先人顕彰展示施設の完成イメージ



議会を終えて

私が所属する新政会では、本議会中の9月15日に子育て支援に関する緊急提言書を市長に提出しました。現在、国においても「こども未来戦略方針」のもと政府を挙げて推進が図られているところであり、少子化対策は恵那市においても待ったなしの状況でありますので、行政視察などの先進事例等を参考に取りまとめた以下の内容で提言しました。

市長からは前向きに検討し、できる限り次年度で対応していきたいとの回答がいただきました。

緊急提言

1. 母子保健事業の充実 (うつ予防対策、産後ケアサービスの充実)、
2. 経済的な負担軽減 (学校給食費の無償化、予防接種費用の助成拡大、小中学校入学時の祝金支給、高校生の通学費助成)、
3. 子育ての環境整備 (市内全域での公園整備、市役所での子どもの一時預かりサービス)、
4. その他 (積極的な基金の活用や組織体制の充実)

次号は、12月議会終了後に発行する予定です。皆様のご意見やご感想をお聞かせください！